



発行：門前町總持寺周辺地区まちづくり協議会
(編集長：第4部会 川尻 義雄)

紅葉も一段と深まりいよいよ秋本番、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

昨年12月の新聞第6号の発行から、もう既に1年近く経ってしまい、年間4回は発行したいという当初のもくろみが見事にくずれてしまいました。地区の皆さんにご迷惑をおかけしましたが、今後は予定通り新聞をお届けしたいと思います！

<目次>

各部会活動報告	1
第1部会(花いっぱい運動)	1
第2部会(公共事業対応活動)	2
第3部会(商業活性化活動)	3
街なみ景観助成金説明会開催される	4

第1部会

花がとりもつまちづくり！

第1部会では、昨年度から地区の住民のみなさんにプランターや花苗を配布し、花いっぱいのまちづくり運動を展開しています。2年目を迎えた今年度は、去年よりプランターも大幅に増え、花を話題に地区のみなさんの交流がより深まったのではないのでしょうか。

第2回 花のコンクール実施16名・団体が表彰される！

10月6日(水)に花のコンクール 審査会が行われました。稲垣まちづくり協議会会長をはじめ4名の審査員によって、花の状態や手入れの良さ、工夫の度合いなどといった点から審査が行われ、プランター部門では第1~5位と努力賞5名、総合(花壇)部門では第1~5位と努力賞1名の、計16名・団体が受賞されました。受賞された方々は以下の通りです。



2年連続一位獲得！

總持寺さんのプランター

木製プランターの部

- 1位 總持寺
- 2位 興能信用金庫
- 3位 宮本栄一
- 4位 下口昌彦
- 5位 北國銀行
- 特別賞 山口 武
- 森 高久
- 中西 洋
- 小川選太郎
- 早瀬裕史

総合(花壇)の部

- 1位 山崎義昭
- 2位 山上茂子
- 3位 橋本せつ
- 4位 小橋一信
- 5位 川尻 繁
- 特別賞 茶野木勝儀



もんぜんやで開催された授賞式の様子

第2部会

皆さんご存じの通り、昨年の7月以来、第2部会を中心に検討されてきた表参道（門前高校前）の景観整備工事が、土塀を中心に一部完成しました。この工事は公共事業を行う町に対して、子供たちや総持寺さんも参加したワークショップを行うなどし、さまざまな住民の要望をとりまとめ、計画や設計に十分反映した結果出来上がったもので、門前町では初めての試みでした。

* * * *

完成後、町営駐車場から土塀前を散策しながらや総持寺に向かう観光客の姿も、目立って増えたように思います。住民の皆さんからも「なかなかいいものを作ってくれた！」とお褒めの言葉をいただくこともあり、第2部会としても苦労した甲斐があったと喜んでいます。

* * * *

今年は、さらに土塀前の歩道や以前花時計があった場所の公園化、櫛比の庄の記念石碑の建立などを計画しており、第2部会が中心となって歩道の石の色や公園の計画、石碑の碑文の検討などを行っています。

順調に行けば、今年度中に工事がスタートするというので、さらに魅力ある総持寺表参道にふさわしい街並みが皆さんの前に姿を現わすこととなります。

写真上：完成した土塀
写真中：今年は舗装や公園を整備の予定
写真下：舗装材料を検討する第2部会
旧花時計跡の公園計画の検討



総持寺表参道整備

住民提案型まちづくり事業 第一号

第3部会

もんちゃん市で町ににぎわいを！ 生産者の方、参加しませんか！



10月の放生市に開催された“もんちゃん市”
新鮮な野菜やこだわりの漬け物などが好評！

昨年、第3部会では、總持寺周辺地区を活性化しまちなかに賑わいを取り戻すにはどうしたらいいのか、さまざまな視点から検討してきました。

* * * *

その結果、「道路や公園などの公共施設を整備するだけでは賑わいは取り戻せない！」、「人が集まってわいわい、がやがや出来る場がほしい！」、「總持寺周辺地区と町内の他の地域が連携しないと、總持寺周辺地区の整備が町内全体から支持されないのでは！」などといった意見が出されました。そのような意見を基に生まれたのが、町内全域の農林水産業の生産者の人たちに販売の場を提供する「もんちゃん市」だったのです。

* * * *

今年も10月8日から11日の放生市に、もんぜんや前でもんちゃん市が開店しました。市では、「矢徳のねぎ」やこだわりの「漬け物」など町内のとれたての野菜やくだもの、我が家の自慢の加工品など、季節に応じた旬のものを販売し、多くの皆さんから好評をいただきました！今後も賑わい回復のため第3部会は活動を続けます。ご期待下さい。！

もんちゃん市 出品者募集

門前町の地域活性化のために販売する仲間を募集しています。澄んだ空気と健康な土で育ったこだわりの農産物や加工品を、直接消費者に販売してみませんか！この場所は、個人でもグループでも販売でき、経費は不要ですので、自分の店として自由に利用できます！！

出店ご希望の方、詳しいことについては下記の連絡先にお問い合わせください。

岡田 邦男 (シルバー人材センター) 42 - 8722
五十嵐 義憲 (門前薬局) 42 - 0077

“街なみ修景助成金制度”の説明会開催される！

このたび新たに町で制定された「街なみ修景助成金制度」の説明会が、町担当課長や担当者の御出席のもと、9月28日夜、福祉会館で開催されました。

この制度は、總持寺周辺地区街なみ環境整備地区内で民間の住宅などを新增改築や修理をする場合、道路から見える建物外観や外構が一定の基準を満たしていれば、工事費が一部助成される制度です。

当日は、参加された皆さんから

助成はいつから始まり、何年間くらい続くのか？

建物のどの部分を工事すれば、助成がもらえるのか？

助成を受けるにはどんな書類が必要なのか？

助成対象となるのは、年間何件くらいか？

など、素朴な疑問が出され、一つ一つに町から答えていただきました。

この制度によって、いよいよ地区内の建物が徐々に、總持寺周辺の街並みにふさわしい外観に変わって行くことが期待されています。

皆さんも建物の新增改築や修理をされる場合、ぜひ助成制度の活用を検討して下さい

なお、制度の詳細は、11月11日付で発行された「まちづくり新聞号外～街なみ修景助成金特集号」をご覧になるか、町建設課にお問い合わせ下さい。



町の説明を熱心に聞く皆さん！

編集後記

『街を花でいっぱい飾ろう！』を合い言葉に、今年は5地区の皆さんに木製プランターを買っていただきました。昨年の160基が今年の分も含めると300基に届く様になり、街中に『ハナスベリヒユ』の花が咲き誇る予定でした。しかし大失敗をしてしまいました。『ハナスベリヒユ』はどうもプランターには似合わず、それでもうまく育てていただいた家のプランターは綺麗でしたが、中には『芝』？と見間違えるものまで、素人集団の花の選定ミスでした。

でも、皆さん早速と『ハナスベリヒユ』に見切りを付け自前の花をプランターに植え綺麗な花を咲かせてくれました。

S M A Pの『世界に一つだけの花』の歌詞の一節

困ったように笑いながら ずっと迷っている人がいる

頑張って咲いた花は どれも綺麗だから仕方ないね (中略)

そうさ僕らも 世界に一つだけの花 一人一人違う種を持つ

その花を咲かせることだけに 一生懸命になればいい

街の人達がそれぞれに頑張って花を咲かせてくれれば、やっぱり街中が花いっぱいになります。

ご協力ありがとうございました。

(協議会会長 稲垣健英)

協議会のホームページもご覧下さい……<http://www.phisnet.ne.jp/monzen/>